

上恩方町におけるツキノワグマの出没について（第1報）

5月17日に上恩方町において撮影されたクマとみられる動物の画像を受け、本市では関係機関と連携し、目撃情報の収集や現地調査等の対応を進めております。現時点において、新たな目撃情報や被害報告は確認されておりませんが、安全確保の観点から、引き続き警戒を継続し、対策を実施してまいります。なお、本件は先日の元八王子町二丁目における事案とは異なり、ツキノワグマの生息域内での出没事案となります。

- 1 出没日時** 令和8年（2026年）5月17日（日）午後6時35分ごろ
- 2 出没場所** 上恩方町1168-1付近（北浅川恩方マス釣場東側、興慶寺西側、稻荷神社北側の民有地）※警視庁防犯アプリ「デジポリス」で確認できる住所（上恩方町1510番地付近）と同一案件です。
- 3 出没個体** ツキノワグマ（成獣）1頭、ツキノワグマ（幼獣）1頭

4 経緯

5月17日 近隣住民が知人に依頼し、イノシシ及びシカ捕獲用の罟並びにセンサーカメラの点検を実施したところ、センサーカメラにツキノワグマと思われる動物が撮影されていることが判明した（午後7時頃）。その後、市へ連絡があり、市においてツキノワグマであることを確認した（午後8時25分）。同日、警察により周辺住民に対して注意喚起が実施された。

5月18日 市が獣害対策を委託している専門業者による現地調査を実施し、新たな痕跡がないことを確認した。

5 対応

現時点において新たな目撃情報は寄せられておりません。また、人との接触や人的被害のおそれに関する報告も確認されておりません。

市では、警察等の関係機関と連携し、周辺地域への注意喚起を行っていくとともに、専門業者と現地での状況調査を実施しております。その結果、現時点では新たなクマの足跡やフンなどの痕跡は確認されておりません。

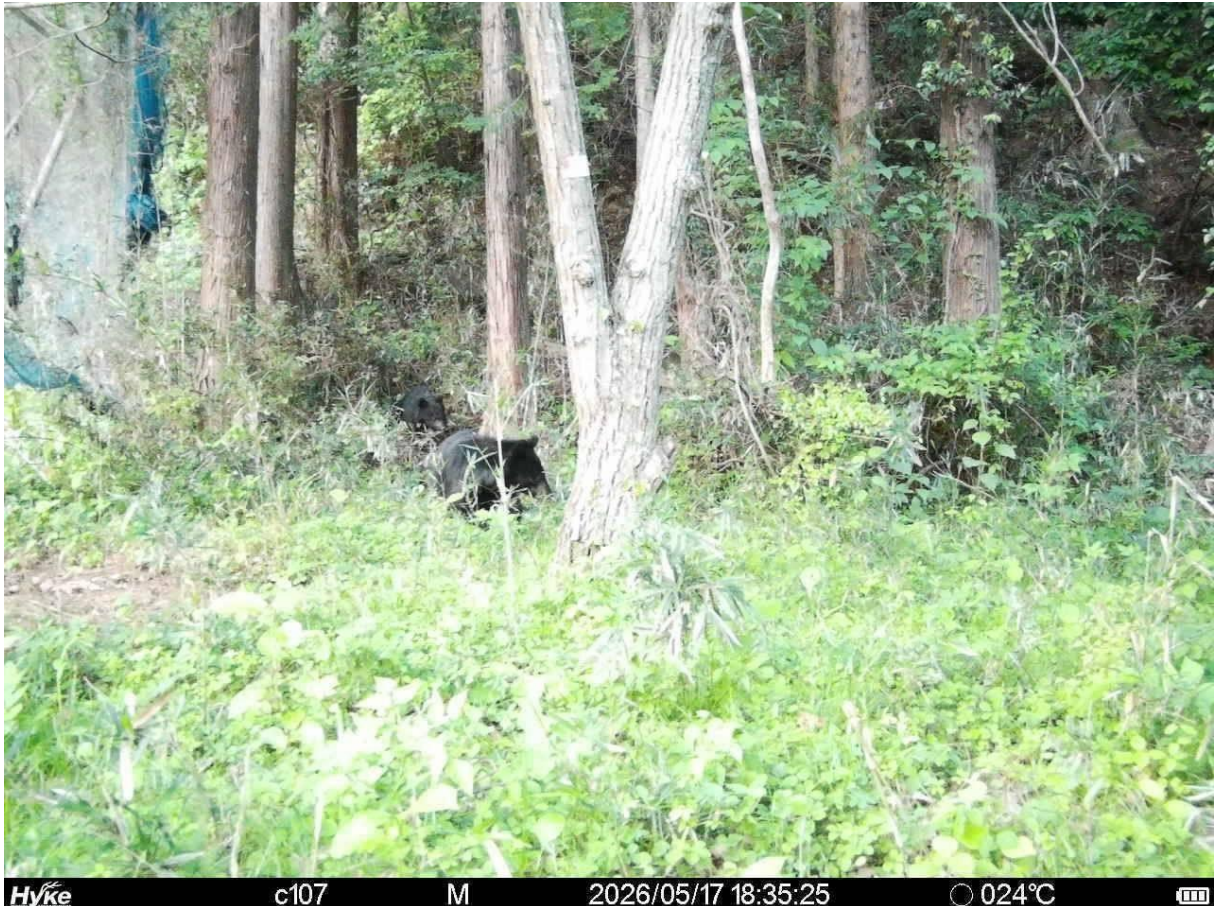
東京都から新たに幼獣に対する有害鳥獣捕獲許可を受け、速やかに対象地付近にクマ捕獲用の箱わなを設置する予定です。

次ページあり

6 注意喚起(親子のクマに関する注意喚起)

親子のクマは、子グマを守るため攻撃的になる傾向があることから、特に注意が必要です。以下の注意事項を心がけてください。

- ・子グマを見かけた場合は、母グマが近くにいる可能性が高いため、近づいたり写真撮影をしたりせず、速やかにその場を離れること。
- ・山林やその周辺では単独での行動を避け、鈴やラジオ等を用いて音を出し、自身の存在を知らせること。
- ・早朝や夕方など活動が活発な時間帯の外出は、可能な範囲で控えること。
- ・万が一クマを目撃した場合は刺激せず、背を向けて走ることなく、静かに距離を取ること。



※画像提供:八王子市

※クマが撮影された画像について、所有者の承諾が取れましたので、市から提供可能です。画像をご希望の場合は、広報プロモーション課までお問合せください。